

---

# 業績ならびに 中期経営計画のご説明

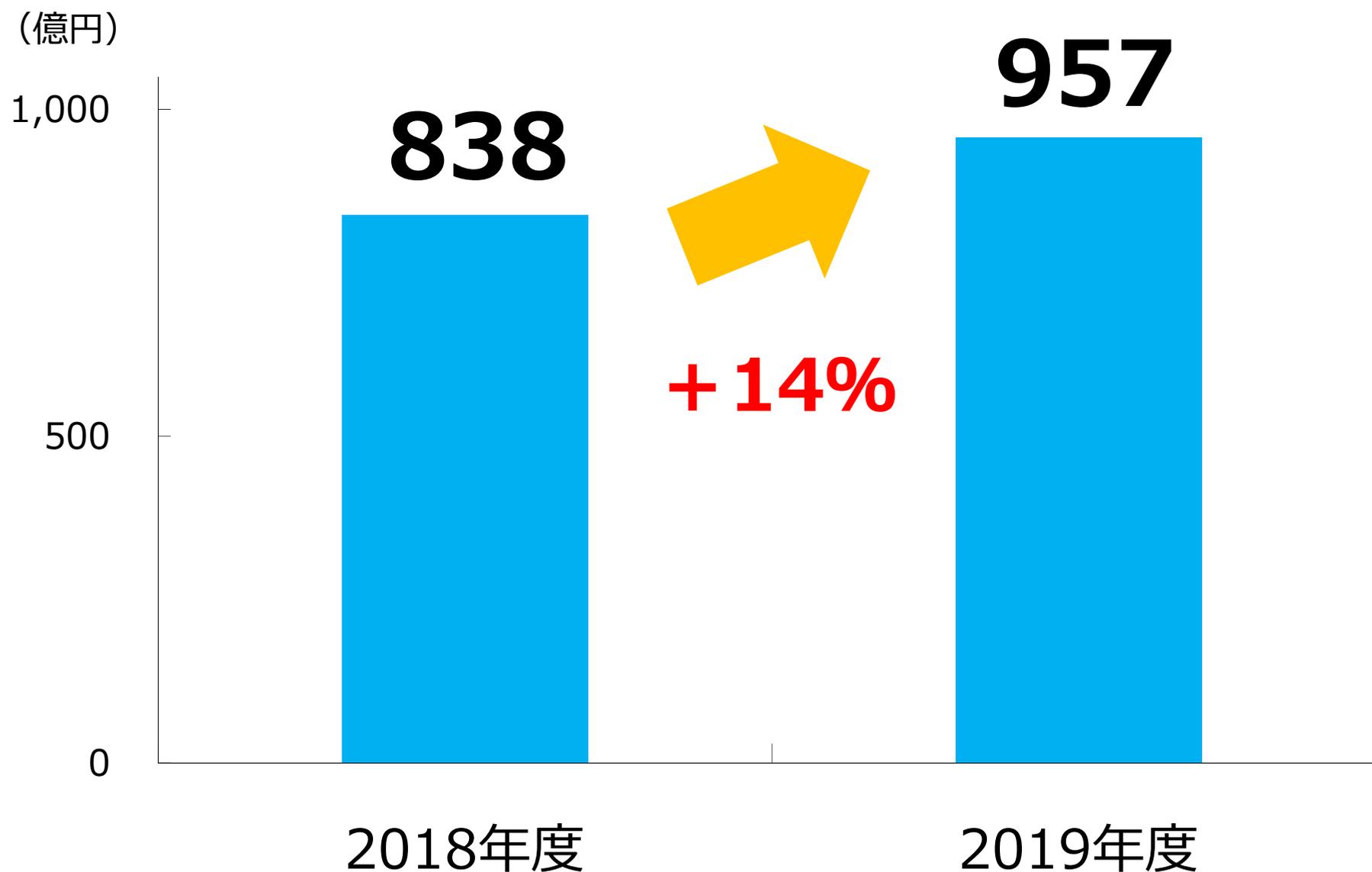
AOZORA

2020年6月24日

---

**2019年度業績ならびに  
2020年度業績予想のご説明**

## 連結粗利益

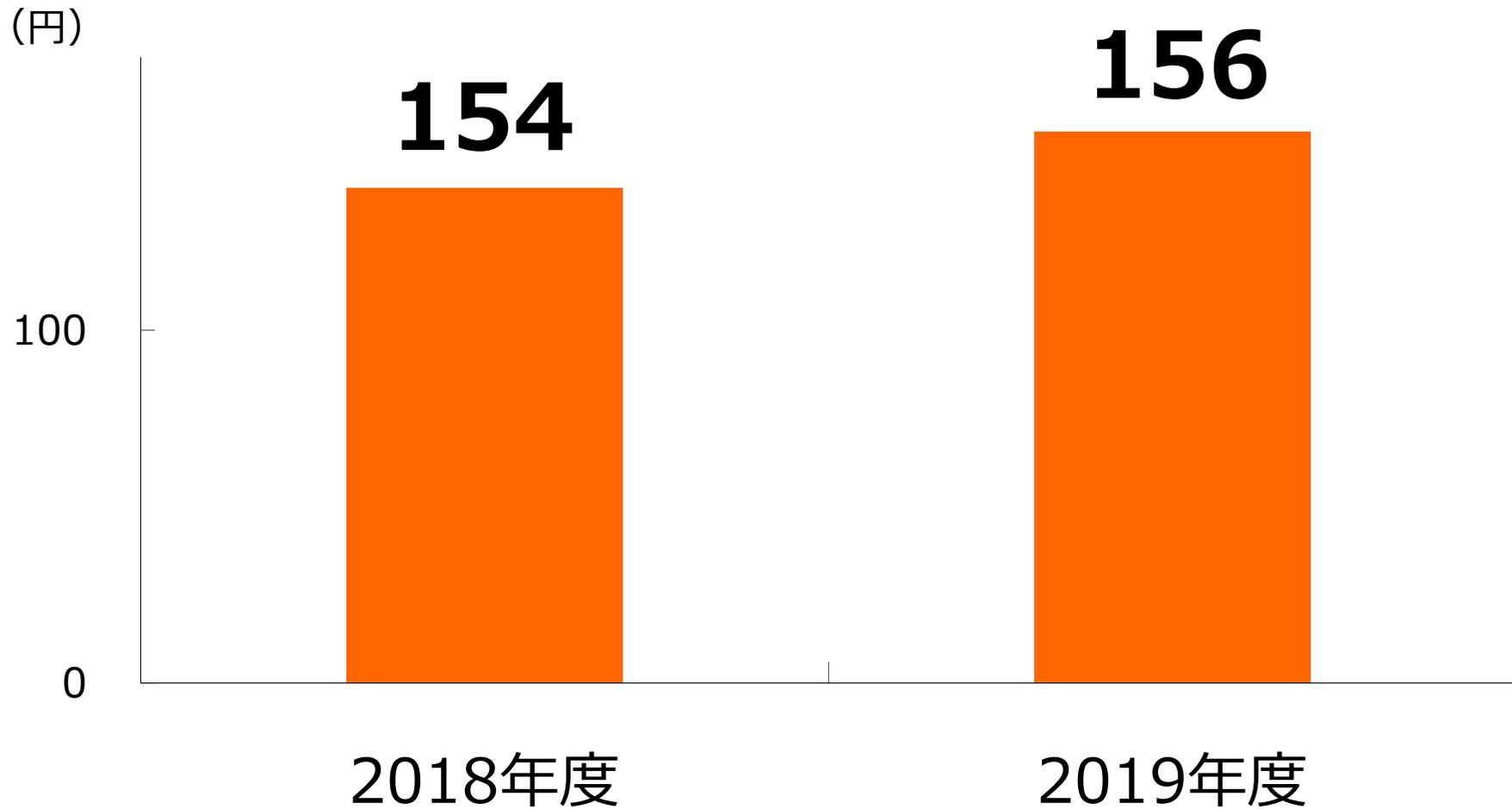


## 2019年度 業績

(単位：億円)

	2018年度 実績	2019年度 実績
連結粗利益	838	<b>957</b>
連結実質業務純益	344	<b>423</b>
与信関連費用	-10	<b>-117</b>
経常利益	477	<b>433</b>
親会社株主純利益	361	<b>281</b>

## 配当



配当性向

50%

65%

# 2020年度 業績予想

(単位：億円)

	2019年度 実績	2020年度 予想
連結粗利益	957	<b>900</b>
親会社株主純利益	281	<b>285</b>
配当 (配当性向)	156円 (65%)	<b>122円 (50%)</b>

---

**中期経営計画（2020年度～22年度）**

**AOZORA2022**

**～ AOZORAパートナーバンク宣言 ～**

# あおぞら銀行グループの新経営理念

## あおぞらミッション (存在意義)

新たな金融の付加価値を創造し、社会の発展に貢献する

## あおぞらビジョン (目指す姿)

時代の変化に機動的に対応し、常に信頼され親しまれる  
スペシャリティー高い金融グループであり続ける

## あおぞらアクション (行動指針)

ビジネス  
モデルの  
改革



ビジネスモデル「6つの柱」が  
3年後に目指す姿



新たな成長イニシアチブ  
「ビジネスのコ・ワーク（協働）」  
と「デジタル化」



健全なリスクテイクを支える  
リスクコントロール

## 🏠 ビジネスモデル「6つの柱」が3年後に目指す姿

### リテール業務

個人のお客さまに、専門的なコンサルティングと総合金融サービスを実現

### 事業法人業務

M&Aやバイアウトファイナンスなどの事業再構築ビジネスの主要プレイヤーとしての地位確立

### 金融法人業務

地域金融機関の経営課題解決により、地域経済活性化に貢献

## 🏠 ビジネスモデル「6つの柱」が3年後に目指す姿

スペシャルティ  
ファイナンス業務

不動産・事業再生に関する高い専門性を  
発揮したスペシャルティファイナンスの拡大

国際業務

グローバルでシームレスなモニタリング態勢の  
確立により、ポートフォリオを機動的に  
コントロールする能力を向上

マーケット業務

リスクヘッジ関連のセールス・商品開発  
能力の向上  
市況変動に強いポートフォリオの構築



## ビジネスのコ・ワーク（協働）と デジタル化

個人のお客さまに対する  
コンサルティングサービス  
強化

事業法人のお取引先への  
積極的な支援

金融機関に対する  
トータルソリューション機能の  
提供

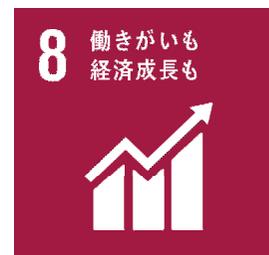
GMOあおぞらネット銀行  
との連携によるフィンテック  
関連事業の支援

重点課題 (マテリアリティ)

「環境保護」

「イノベーション促進」

「人生の充実」



## 中期業績指標 (KPI)

主要業績評価指標 (KPI)	2019年度 実績	中期目標 (2020-22年度)
経費率 (OHR)	56%	50%台前半
業務純益ROA	0.8%	1%程度
ROE	6.4%	8%以上

## 自己資本

- 自己資本比率（国内基準）目標：最低9%

## 株主還元

- 株主還元は配当による還元を原則
- **配当性向を原則50%**とし、業績に応じた還元
- 引き続き四半期ベースの配当を実施

あおぞら銀行グループは金融のプロフェッショナルとして  
**「新たな金融の付加価値を創造し、社会の発展に貢献する」**  
ことをミッションとし、社会・お客さま・株主・従業員の  
すべてのステークホルダーに貢献することで、  
**「持続的な成長と中長期的な企業価値の向上」**を目指します

AOZORA

